

●ランチョン・ミーティング(60 分) 「サバティカルの実際」

◎水越康介(首都大学東京 経済経営学部 教授)

吉田満梨(立命館大学 経営学部 准教授)

ワークショップ形式

〔 概 要 〕

研究者にとって、サバティカルの機会をどのように準備し、実際にどのようにして過ごすのかは、とても重要なテーマの一つです。一方で、その実際がどのようなものであるのかについては、あまり情報が共有されていないようにみえます。そこで本セッションでは、サバティカルの実際についての情報を共有し、自由に議論を行うことができる機会を提供します。

また、サバティカルは、研究によってだけ決められるわけではありません。特に海外に滞在するという場合は、研究と家庭の両立の問題に直面する可能性もあります。日常とは異なる支出を考える必要があるかもしれません。他の研究者は、こうした問題にどのような工夫をしてきたのでしょうか。本セッションでは、こうした点についても情報を共有し議論すると共に、自身の問題意識や研究についても簡単な紹介を行い、参加者同士の交流を図ります。

〔 参加者へのメッセージ 〕

10 月 19 日(土) 12:00～13:00 開催(1-202)

どなたでも気軽にご参加ください。これからサバティカルを取得する方、すでに取得した方、あるいは取得の機会をまだ得られていない方、どのような方でも構いません。大切なことは、ランチを忘れずに持参することです（こちらでランチは用意いたしません）。それ以外に事前の準備は必要ございません。サバティカルについての理解が深まるとともに、将来の新しい研究成果につながればと期待しています。